

● 世界の主な火山活動

平成 24 年（2012 年）3 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

エトナ（イタリア）（図中 A）

18 日に新たな南東火口から突発的な噴火が発生した。同日早朝からストロンボリ式噴火が激しくなり、その後溶岩噴泉が生じ、噴煙が 4～5 km の高さまで上がって東へ流れ、山麓の集落では火山灰と火山れきの降下がみられた。溶岩噴泉と多量の火山灰の噴出は同日 10 時 40 分頃まで継続したが、その後活動は急速に衰えた。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）

